



きずな通信



＜平成26年第1回定例会号＞ 第33号

渋谷区議会 無所属クラブ

《渋谷区役所》 渋谷区宇田川町 1-1-5F
Tel 03-3463-1046

やくまる よしと
幹事長 薬丸 義人

《自宅》 渋谷区恵比寿 2-17-20
Tel 03-3444-7575

◆3月4日から31日までの会期中、渋谷区議会平成26年第1回定例会が開かれました。

今定例会では、条例の制定及び改正案34件、平成25年度補正予算、平成26年度各会計予算等の審議の他、2020東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて特別委員会を設置しました。

なお、3月5日の本会議において、無所属クラブからは薬丸義人が桑原区長・森教育長に代表質問を行いました。

◆薬丸義人 本会議 代表質問（一部抜粋）

※実際の質問は1問1答式ではなく、全ての質問を述べた後に、区長・教育長が順次答弁します。



①平成26年度当初予算案について

薬丸 50年振りの事業となる総合庁舎と公会堂の建替えは、定期借地権を設定し民間事業者の力を活用して、本区の建設費負担をゼロにするなど、他自治体からも注目される一大事業である。本年度予算案に仮設庁舎の整備6億2700万円が計上されているが、区民から「建替えはただではないのか」と質問を受ける。正しく理解してもらうためにも本区負担額を示すべき。総額でいくら位を見込まれているのか。

区長 仮設の設計・工事監理・工事・解体等工事費関係で57億7000万円余、引越経費4億7500万円余、都有地賃借(児童会館跡)8億3000万円余を計上し、全体で70億8000万円は必要と見ている。

②安全・安心なまちづくりについて

薬丸 商店会がパトロールをするなど様々な対策をとってきたが、渋谷区内の客引き行為は急激に増えている。そのまま放置すれば渋谷のまちの環境がどんどん悪化していく恐れもある。本区も「客引き行為等禁止条例」の制定を検討していただいているが、現在の進捗状況、並びに飲食店以外の対象事案を伺う。また本区の考える罰則規定とはどのようなものか。

区長 商店会パトロール、警察による取締りで一定の成果もあったが、客引きの増加の勢いを止めるには至っていない。風営法や都迷惑防止条例で対処しきれない部分について、渋谷区独自条例を制定し、客引き等を禁止するべく、現在警察との協議中。飲食店以外では、カットモデルやエステ等、美容系の客引きの苦情が渋谷、原宿等で頻発している。こうした実態に合わせ、実効ある条例にしたい。罰則については、他区のような過料*ではなく、少なくとも罰金にしなければならないと考える。地検とも協議したい。

※過料…刑事罰ではなく行政罰。自治体の職員が徴収する。

大田区や厚木市では5万円の過料としている。

薬丸 パラリンピック開催を好機と受け止め、2020年に向けて、渋谷のバリアフリー化を一気に進めたい。バリアフリーと言ってもソフト・ハード様々な対象があるが、まずは区民の方々からの要望の強い歩道橋の撤去について国や都と積極的に協議を進めたい。区長の所見を伺う。

区長パラリンピック開催を視野に入れ、関係機関に働き掛けたい。渋谷橋・天現寺橋については、以前より警察に要請しているが、交通量が多いことから撤去の受け付けをしてもらえず苦慮している。

薬丸今年の夏、恵比寿1丁目に自動車メーカーである富士重工業の本社が新宿から移転してくる。そしてそのスバルビルの100メートル程先には、サッポロビールの関連企業が事務所・店舗ビルを建設中である。近隣にあいおいニッセイ同和損保の本社もあり、朝夕は通勤の方々にせまい道路が混雑する。何らかの対策を検討していくべきと考えるが所見を伺う。

区長周辺区道の利用状況を把握し、ガードパイプや電柱等の位置や形状について再検討を行っていく。

③子育て支援について

薬丸災害や事故の際に医師や救急隊に対して妊娠していることを知らせるためのシリコン製のリストバンドを作って、妊娠届を出された方に配付してはどうか。震災の際にも医師が妊婦の識別に苦慮したと聞く。万が一の時でもリストバンドが手首に付いていれば、脈拍を調べたりする際に妊婦と分かり、エックス線検査等の配慮ができる。1個100円もせずに作製できるものもある。是非検討願いたい。

区長本区でも23年度からマタニティマーク入りのキーホルダーを配付している。昨年の厚労省の調査では、全国の95.2%の市区町村でマタニティマーク入りのグッズを配付しており、社会的認知度が高い。妊婦用のリストバンドを区独自で作製しても、社会で認知されている色やデザインが決まっていないため、提案の趣旨に沿うのはなかなか難しいと考える。



リストバンド（イメージ）

④ハチ公バスについて

薬丸週末等に区内の文化施設などを巡るハチ公観光バスを運行させてはどうか。渋谷駅、松濤美術館、旧朝倉家住宅、ふれあい植物センター、白根郷土博物館・文学館、文化総合センター大和田、さらには渋谷ヒカリエ等々をハチ公バスでつなぐものである。最近

は渋谷駅前スクランブル交差点、明治神宮前、原宿竹下通り入り口、表参道などを加えても面白いと考えている。区長の所見を伺う。

区長民間事業者のノウハウ、観光資源などを活用していくことで、より広く効果的に発信できると考える。事業者と連携して取り組みに当たりたい。

薬丸ハチ公バスのボディーカラーは恵比寿・代官山循環ルートが赤、神宮前・千駄ヶ谷ルートが水色、そして本町・笹塚循環ルートと上原・富ヶ谷ルートはいずれもオレンジとなっている。運行委託バス会社ごとの色分けではなく、ルート毎の色分けに変更すべき。

区長経済情勢の低迷や区財政の厳しい状況の中、検討している。歳入確保も重要なのでラッピング広告の導入も進めており、それらも踏まえ検討していきたい。



薬丸神宮前・千駄ヶ谷ルートのような日本語と英語による車内アナウンスや複数の外国語による停留所案内を他のルートでも採用していただきたい。

区長運行事業者の協力を得て、外国人の利用実態の把握に努め、実現に向けて取り組みたい。

薬丸庁舎建替えの間、美竹の丘・しぶや周辺に整備される仮庁舎での業務期間中はハチ公バスはどのような対策を検討されているのか。

区長現行ルートの一部を仮庁舎を経由するルートに変更するなど、何らかの対応が必要と考え、検討を始めた。できる限り区民の利便性を確保する。

⑤教育について

薬丸区立小中学校において、時間・時刻を考えた行動を早いうちに習慣づけるために、授業前後のチャイムを鳴らさない「ノーチャイム」を導入してもらいたい。

教育長小学校の6割で「一部ノーチャイム制」を導入している。中学は全校チャイムあり。ノーチャイム導入は、明確な目的や狙いを持って、各学校がそれぞれの状況を踏まえて検討することが望ましいと考える。

◆今定例会の議案(一部)と採決の結果。

3月13日の中間本会議において、「平成25年度一般会計補正予算(第5号)」を可決しました。補正額は35億2200万円で、都市整備基金に35億円、初台保育園の総合改修設計に2200万円を計上。これにより平成25年度一般会計予算の総額は815億3396万7000円となりました。

3月31日の本会議において、「平成26年度各会計予算」を賛成多数で可決したほか、第1種低層住居専用地域において、敷地面積に最低限度を設けるほか、大規模集合住宅や集客施設への駐輪施設の設置を義務付ける「土地利用調整条例」の制定を賛成多数で可決。また「歯と口腔の健康づくり推進条例」の制定を全員賛成で可決しました。条例改正では西原幼稚園廃園に伴う「区立幼稚園条例の改正」、開館時間の見直しに伴う「郷土博物館・文学館条例の改正」「代官山ティーンズクリエイティブ条例の改正」「文化総合センター大和田条例の改正」を賛成多数で可決したほか、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」の改正に伴い、区の関係条例も改正しました。

また、陳情・請願の審査の結果「安全・安心の医療・介護実現のため、夜勤改善・大幅増員を求める意見書」並びに「ウイルス性肝炎患者等の救済に関する意見書」を衆参両院議長・内閣総理大臣・所管大臣あてに提出することを決定しました。

他の議案は4月下旬発行のしゅや区議会だよりをご参照ください。

◆五輪・パラリンピック対策特別委員会を設置しました。

2020年東京オリンピック・パラリンピックでは、本区において東京体育館で卓球競技が、代々木競技場でハンドボール競技、車いすラグビー競技が行われます。また本区に隣接する国立競技場の建替えに伴い、千駄ヶ谷・代々木地区をはじめ、周辺のまちづくりにも大きな影響が生じることが予想されるため、開催に伴う諸課題の解決を図るため特別委員会を設置しました。

委員長は無所属クラブ
伊藤毅志議員に決定!



◆新総合庁舎等整備事業について。

なぜ『区役所』ではなく『総合庁舎』と呼ぶのでしょうか?実は渋谷区が区役所1階を都税事務所と水道局、つまり東京都の事務所に貸し出しているためです。渋谷区と東京都の複合施設となっているので、正式には『渋谷区総合庁舎』と呼んでいます。ただ、バス停や交差点名、地図等では『渋谷区役所』と書かれていますし、私も普段は『区役所』と呼んでいます。今回は施設整備のため、正式名称を使用するとともに、渋谷公会堂も含めることから、『新総合庁舎等』と表記します。

1. 事業概要

- 定期借地権設定をもとに、新総合庁舎等を整備。
- 新総合庁舎等は民間事業者が建設し、竣工後、区へ引渡す。
- 定期借地面積: 4,565㎡
- 定期借地期間: 70年+建設工事期間+建物除却期間

2. 建物概要 (いずれも免震構造)

- 新総合庁舎 地下2階・地上15階 / 高さ: 65m
延面積: 33,400㎡
- 新公会堂 地下2階・地上5階 / 高さ: 27m
延面積: 8,300㎡/座席数: 2,000席
- 民間建物 地下1階・地上37階 / 高さ: 121m
(分譲マンション) 延面積: 45,300㎡/住戸数: 414戸

3. 建物配置 (予定)



◆パソコン・スマートフォン・タブレットで議会中継(録画)がご覧いただけます。



◆平成26年度当初予算財政規模。(単位:円) ★主な事業は「きずな通信」前号(32号)をご覧ください

	平成26年度	平成25年度	対前年度増減額	増減率
一般会計	827億1000万0000	764億1000万0000	63億0000万0000	8.2%
特別会計	424億0130万6000	410億2843万2000	13億7287万4000	3.3%
国民健康保険事業会計	239億6667万8000	235億2912万4000	4億3755万4000	1.9%
介護保険事業会計	133億9660万2000	127億9846万9000	5億9813万3000	4.7%
後期高齢者医療事業会計	50億3802万6000	47億0083万9000	3億3718万7000	7.2%
総額	1251億1130万6000	1174億3843万2000	76億7287万4000	6.5%

◆平成26年度一般会計当初予算に対する無所属クラブの考え。



予算案採決(賛成者起立)

平成26年度は、緩やかな景気回復を背景に、特別区税も前年に比べ20億円余の増収が見込まれるなど、一般会計の予算規模は827億1000万円と4年ぶりに増収に転じました。前年度に比べて63億円、率にして8.2%の伸び率です。

予算編成の重点項目として、直下型地震の切迫性が高まる中、区民生活の安全・安心確保のため、庁舎等建替えに伴う仮庁舎整備や防災公園用地取得などの災害対策に力点を置きつつも、なお増大する保育ニーズに対応するため、子育て世代が働きやすい環境の整備に引き続き取り組むほか、高齢者が住みやすいまちの実現のための施設整備、さらに子どもの感性を育む教育の充実に取り組むなど、区政課題に積極的に対応する姿勢を評価します。

また、無所属クラブの念願であった2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた諸施策のほか、子ども総合支援センターの開設、区立本町幼稚園における預かり保育の実施、就学前オープンスクールの導入、静岡県河津町に区民保養施設開設、街路灯のLED化など多岐に渡る事業が展開されるなど、区民要望に応えた予算編成を評価します。

◆母さん助けて(振り込め)詐欺にご用心!

渋谷区内3警察署では振り込め詐欺対策として、通話内容を自動で録音する「自動通話録音(警告)機」を高齢者宅に無料で貸し出しています。

この装置を付けると呼び出し音の前に電話の相手に対して「この電話は、振り込め詐欺等の犯罪被害防止のため、会話内容が自動録音されます。これから呼び出しますので、このままお待ちください。」

という警告メッセージを流し、録音を始めます。またボタン操作で警告のメッセージを流さないで録音だけすることもできます。装置の取り付けは警察官が行います。



装置写真:警視庁

設置ご希望の方は下記へお問い合わせください。担当は各警察署ともに『犯罪抑止対策事務局』です。

- 渋谷警察署 03-3498-0110
- 原宿警察署 03-3408-0110
- 代々木警察署 03-3375-0110

◆傍聴にいらっしゃいませんか!

本会議および各委員会は傍聴することができます。区役所5階区議会事務局で傍聴券をお渡します。是非お越しください。(大型の電動車椅子ご使用の方、手話通訳の必要な方は、あらかじめ薬丸義人にご連絡ください)

★次回の渋谷区議会
平成26年第2回定例会は
6月18日からの予定です!!

